

次期「宮崎県教育振興基本計画」の策定について

1 計画策定の考え方

現行計画（令和元年策定）に基づき、指標等による「点検・評価」を通じて、施策推進に取り組んだ結果、一定の成果が現れてきている施策もあれば、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等もあり、さらなる取組の充実が求められる施策もある。

また、人口減少の進行やいじめ・不登校、ヤングケアラーなど、子供の現状の多様化・複雑化、また、共働き家庭やひとり親家庭の増加、地域のつながりの希薄化など、家庭を取り巻く環境も変化している。

今回の策定に当たっては、国の教育振興基本計画を参酌し、県総合計画との整合を図り、現行計画の「スローガン」等については受け継ぎながら、課題解決の方策を示す「施策」や「推進指標」等を中心に、分かりやすく実効性のある計画となるよう、内容の見直しを行う。

2 次期計画（素案）の構成

(1) 第1章 計画の策定に当たって

国や本県における社会情勢を踏まえた計画策定であることを「計画策定の背景」にまとめている。

(2) 第2章 本県教育の現状

分野ごとに現状を簡潔にまとめ、その現状を踏まえた課題・今後の施策を第4章で整理していく。

(3) 第3章 本県が目指す教育の姿

① スローガン 「未来を切り拓く 心豊かでたくましい 宮崎の人づくり」

② 基本目標

7つの基本目標ごとに、概要を簡潔にまとめている。なお、各基本目標は該当する各施策と紐づけている。

(4) 第4章 施策の展開

19の施策に体系化し、それぞれ今後の方向性や主な取組等を示している。

(5) 第5章 計画の推進に当たって

各施策の実効性を担保し、進捗状況を測るため43の推進指標と目標値等を設定する。

3 今後のスケジュール

令和5年	2月	2月定例会教育委員会（素案報告）
	3月	2月定例会 文教警察企業常任委員会（素案報告）
	3～4月	パブリックコメントの実施
	5月	5月定例会教育委員会（計画案付議）
	6月	6月定例会 議案（計画案）を県議会へ提出